

## 5. 「被災・対応シナリオ」

本地区における地震による被災と災害対応の流れについて、時系列での「被災シナリオ」と「対応シナリオ（自助・共助）」にまとめました。

### (1)「被災・対応シナリオ」の考え方

#### 1)「被災シナリオ」の考え方

本地区で想定される被害について、時間の流れ（発災から72時間まで）に沿ってイメージし、「被災シナリオ」を作成しました。

P17 左参照

#### 2)「対応シナリオ（自助）」の考え方

「被災シナリオ」に対応した個人や家族の対応について、時系列で、6つの行動手順（①安全確保・状況把握、②初期消火・避難、③救出救護、④組織活動への参加、⑤避難生活、⑥在宅避難）に沿って、「対応シナリオ（自助）」を作成しました。

P17 右参照

#### 3)「対応シナリオ（共助）」の考え方

「被災シナリオ」に対応した防災区民組織（町会・自治会など）の対応について、時系列で、4テーマ（①建物火災、②要配慮者、③建物倒壊、④道路閉塞）に分けて、下記の「基本パターン」を参考に、「対応シナリオ（共助）」を作成しました。

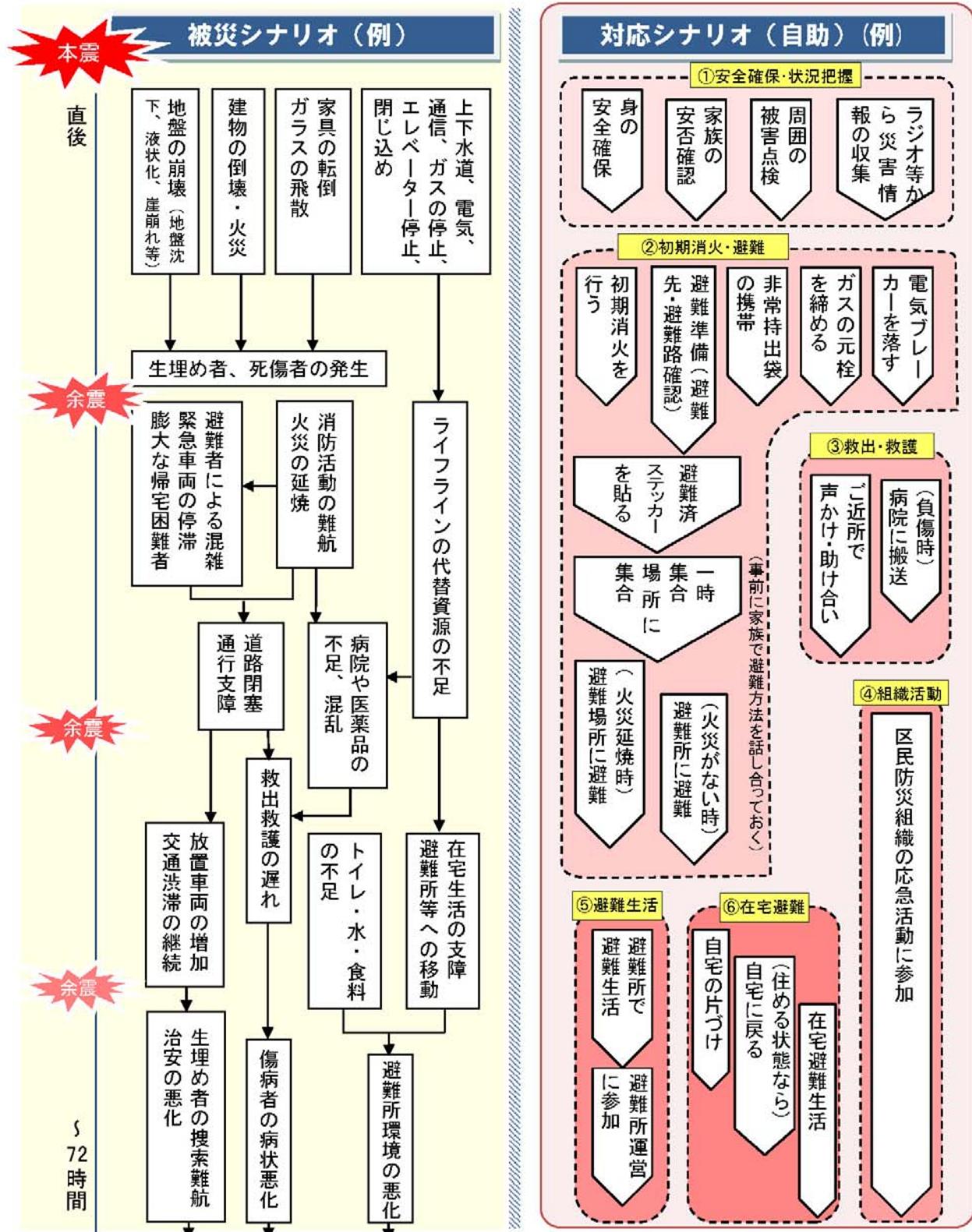
P18～参照

#### ◎「対応シナリオ（共助）」の基本パターン



## (2)「被災・対応シナリオ(自助)」

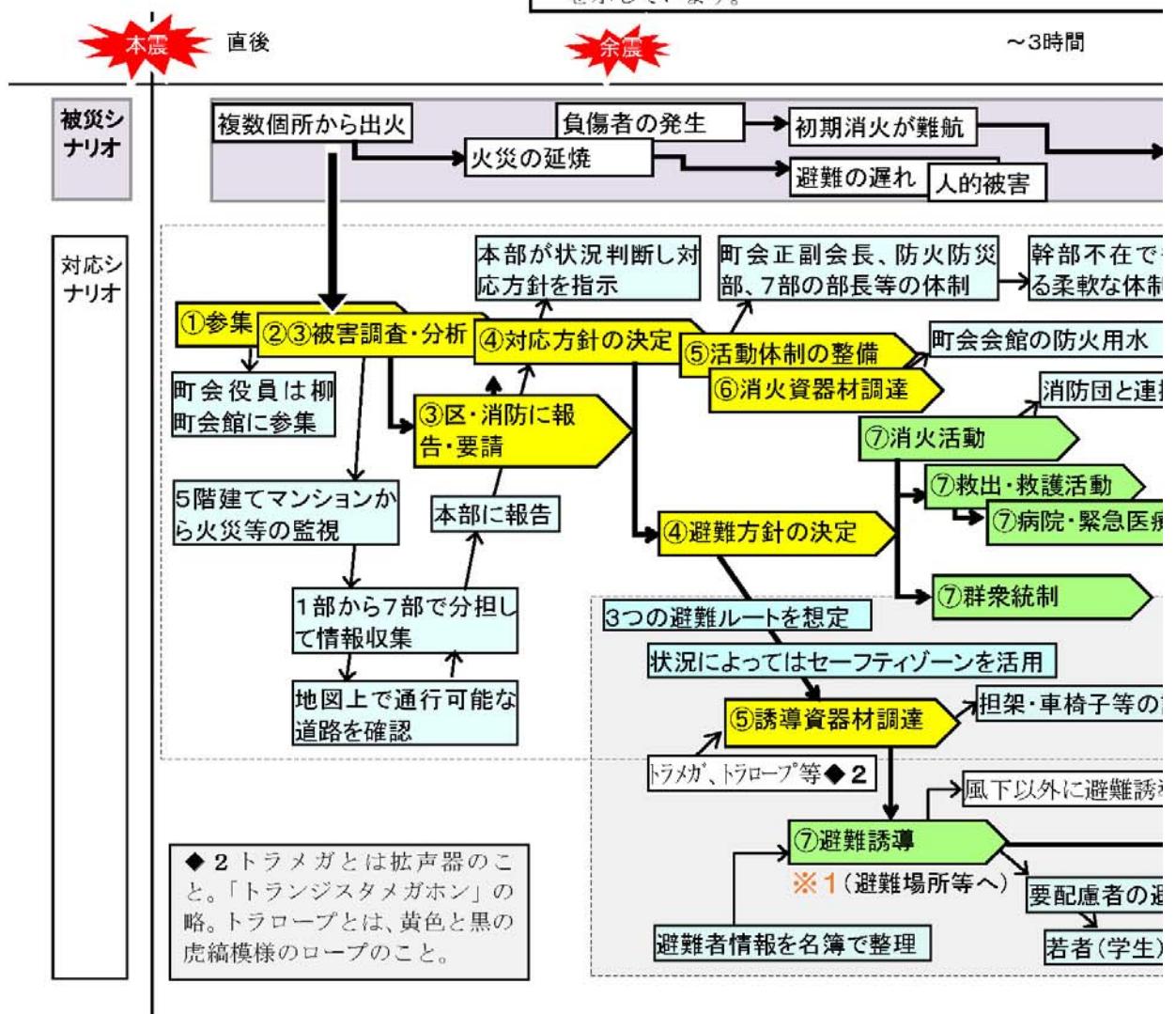
地震による被災シナリオ（考えられる被害例）と自助の対応シナリオ（個人や家族の対応例）を時間の流れに沿って考えます。



### (3) 「被災・対応シナリオ(共助)」

#### 1) 「建物火災」

(\*)「被災・対応シナリオ(共助)」は防災区民組織(町会など)の災害対応を指します。被災シナリオは、地震による被害の流れを、対応シナリオは防災区民組織がとる手順を示しています。



#### 【全体的な活動の流れ】

○火災時には、「初期消火」、「救出・救護活動」、「病院等への搬送」、「群衆統制」、「避難誘導」等が必要となります。

そのため、迅速な「対応方針の決定」、「活動体制の整備」、「必要資器材の調達」等の準備が必要です。

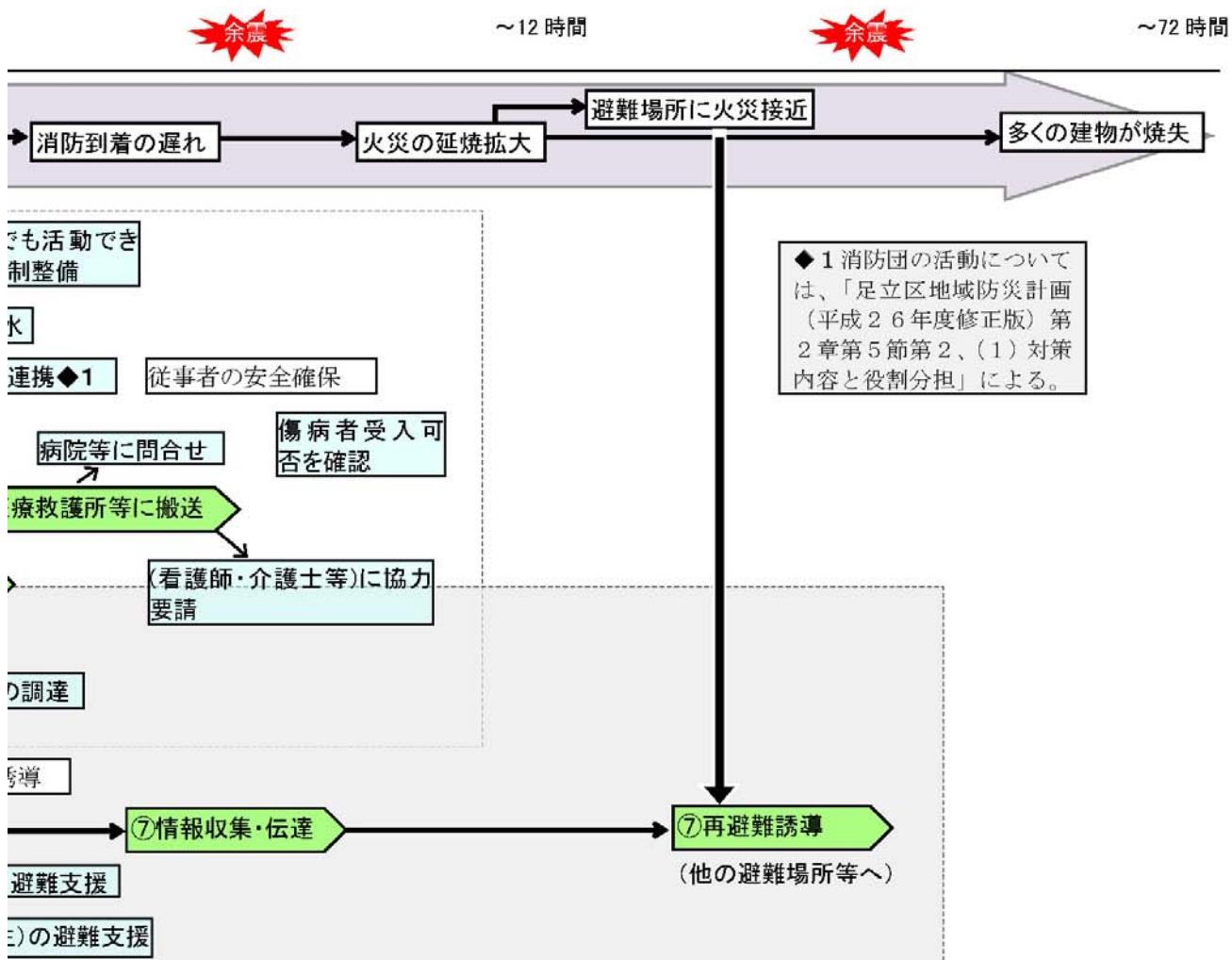
#### 【※1 避難誘導】

○密集市街地では、同時多発火災や火災延焼の可能性を想定し、事前に「消火活動」や「避難方針」、「避難誘導」、「要配慮者の避難支援」等の対策を検討しておくことが重要です。

○避難時は、道路の状況を迅速に把握し、安全な避難路を選びます。

・自治会  
り考えら  
べき対応

- (注1)「対応シナリオ(例)」の(■)は活動内容を示し、(▲)は活動準備を示します。  
(注2)吹き出しの青色(□)はワークショップでの意見を示し、白色(□)は補足意見を示します。  
(注3)写真は阪神・淡路大震災の様子を示します。

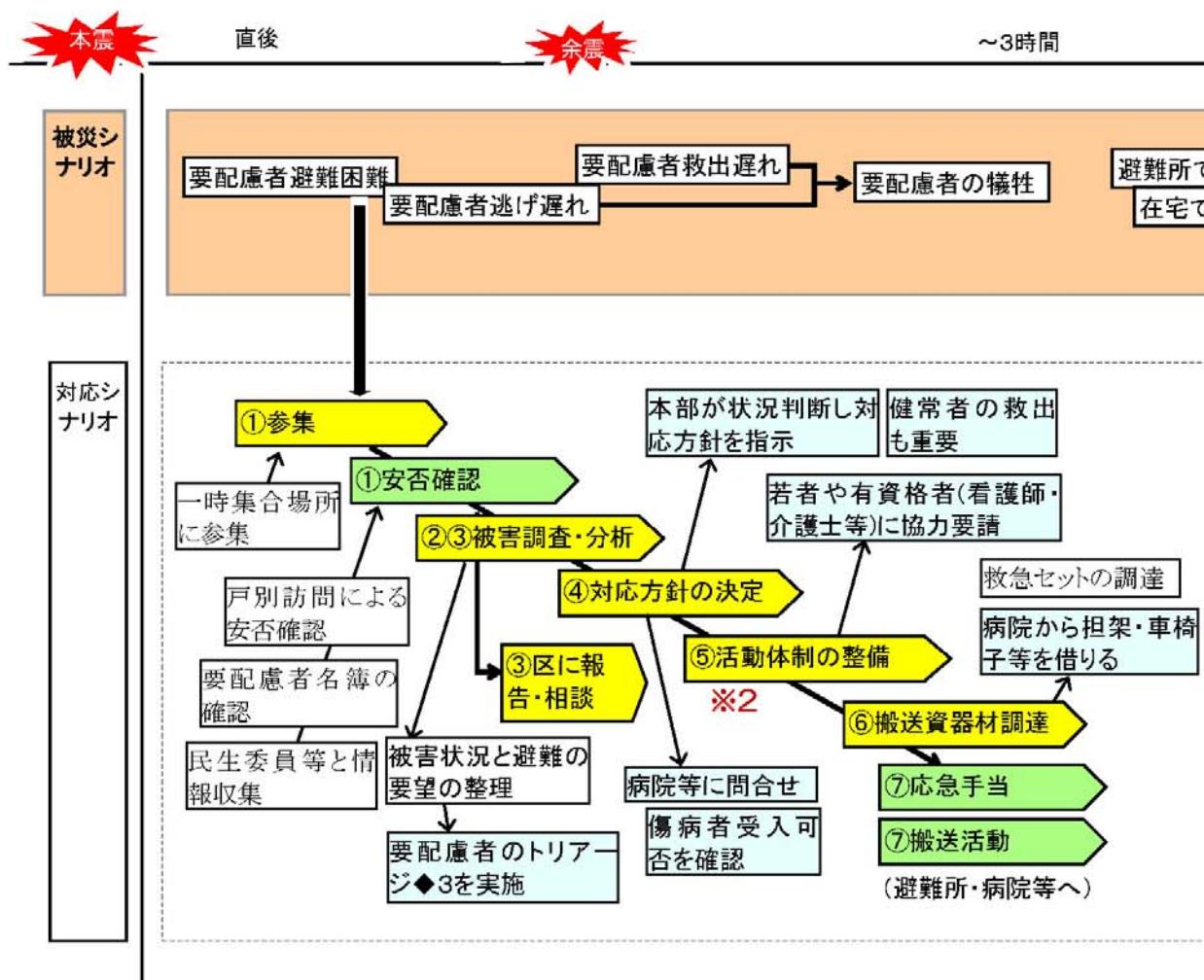


○また、避難所(一時集合場所)に火災が迫ってきた場合には、避難者の「再避難誘導」を行う必要があります。その場合には、先遣隊が避難先を確認し、安全な再避難場所と避難経路を確保した上で先導します。



## 2) 「要配慮者」

(\*) 「要配慮者」とは、高齢者や障害者など特に配慮を要指します。そのうち、災害時に自ら避難することが困難で、それを要する人を「避難行動要支援者」といいます。



### 【全体的な活動の流れ】

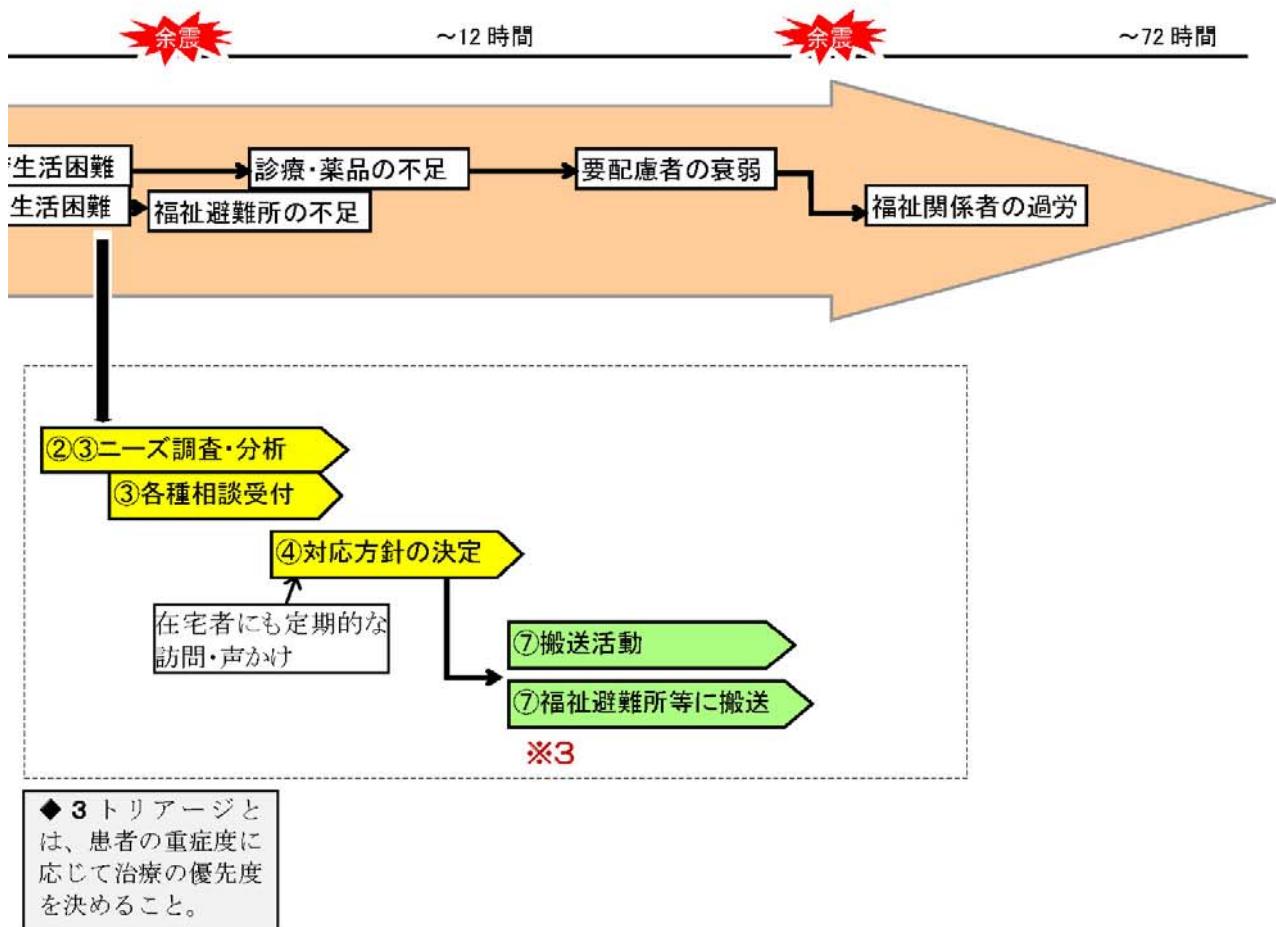
○要配慮者支援には、初動期の「安否確認」や「搬送活動」、それに伴う薬品や担架などの「救護・搬送資器材の調達」等があり、また、その後は「避難生活支援」が想定されます。

○ただし、要配慮者をどこまで支援するのか、その支援の中身についてあらかじめ関係者が話し合っておく必要があります。  
○区が作成する「避難行動要支援者名簿」は、区内管轄の警察署・消防署・消防団・民生・児童委員に提供されます。

要する人を  
、特に支援

(注 1)「対応シナリオ(例)」の(▶)は活動内容を示し、(▶)は活動準備を示します。

(注 2)吹き出しの青色(▶)はワークショップでの意見を示し、白色(▶)は補足意見を示します。



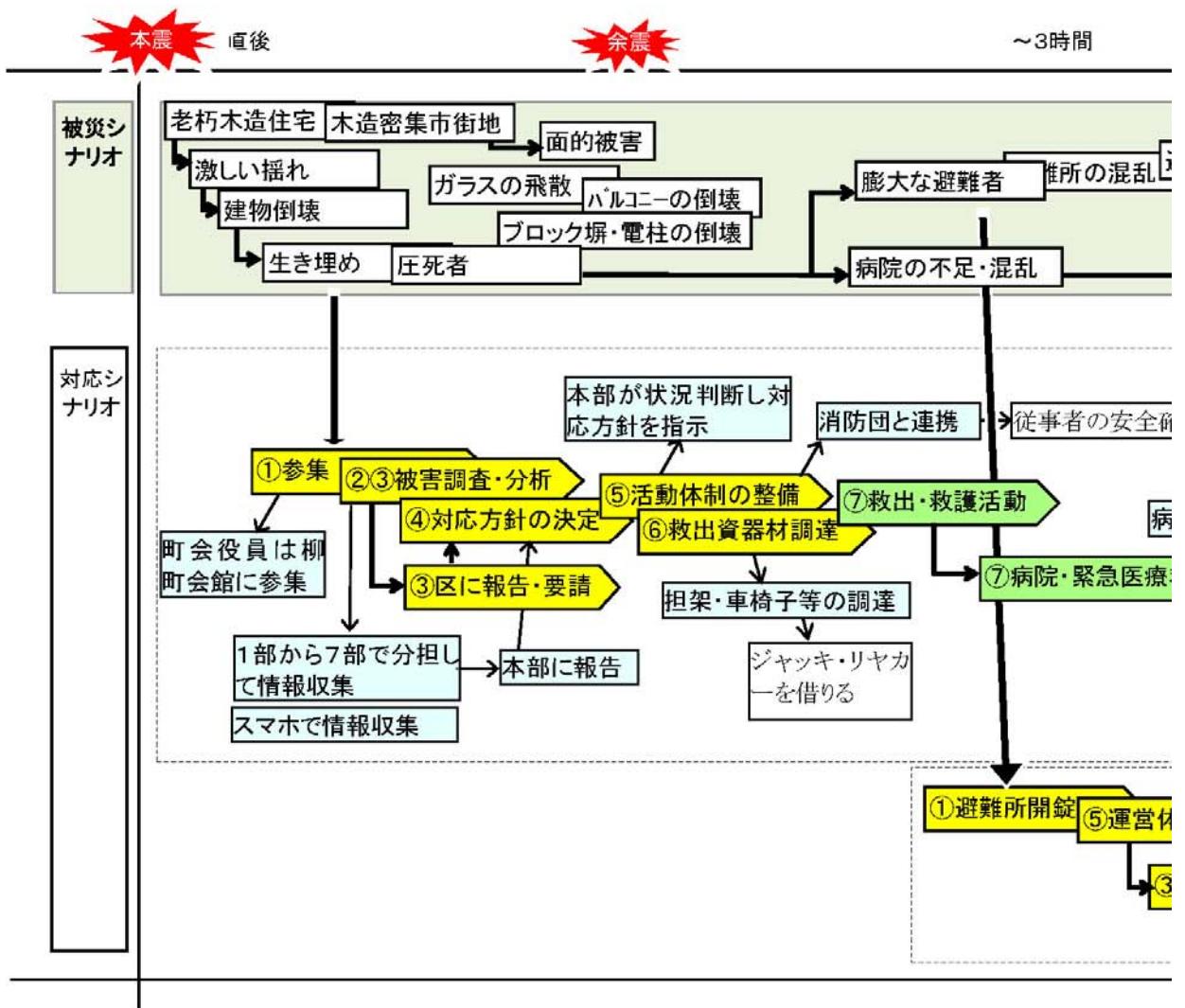
### 【※2 活動体制の整備等】

○対応方針に応じた活動体制や必要な資器材を調達します。病院への搬送等には、多くの担い手やリヤカー等の資器材を確保する必要があります。病院や薬局、福祉事業者、民生・児童委員との連携が大切です。

### 【※3 福祉避難所】

○区の地域防災計画では、要配慮者用避難所を開設する必要があると判断した場合、要配慮者を第一次避難所で受け入れた後、第二次避難所(福祉避難所)に搬送する等の対応が想定されています。

### 3) 「建物倒壊」



#### 【全体的な活動の流れ】

○建物倒壊には、「被害調査・分析」や「安否確認」を行い、生き埋め者や負傷者を確認した際は、「救出・救護活動」や「病院・緊急医療救護所への搬送」が必要になります。  
そのため、迅速な「対応方針の決定」、「活動体制の整備」、「救出資器材調達」等の準備が必要です。

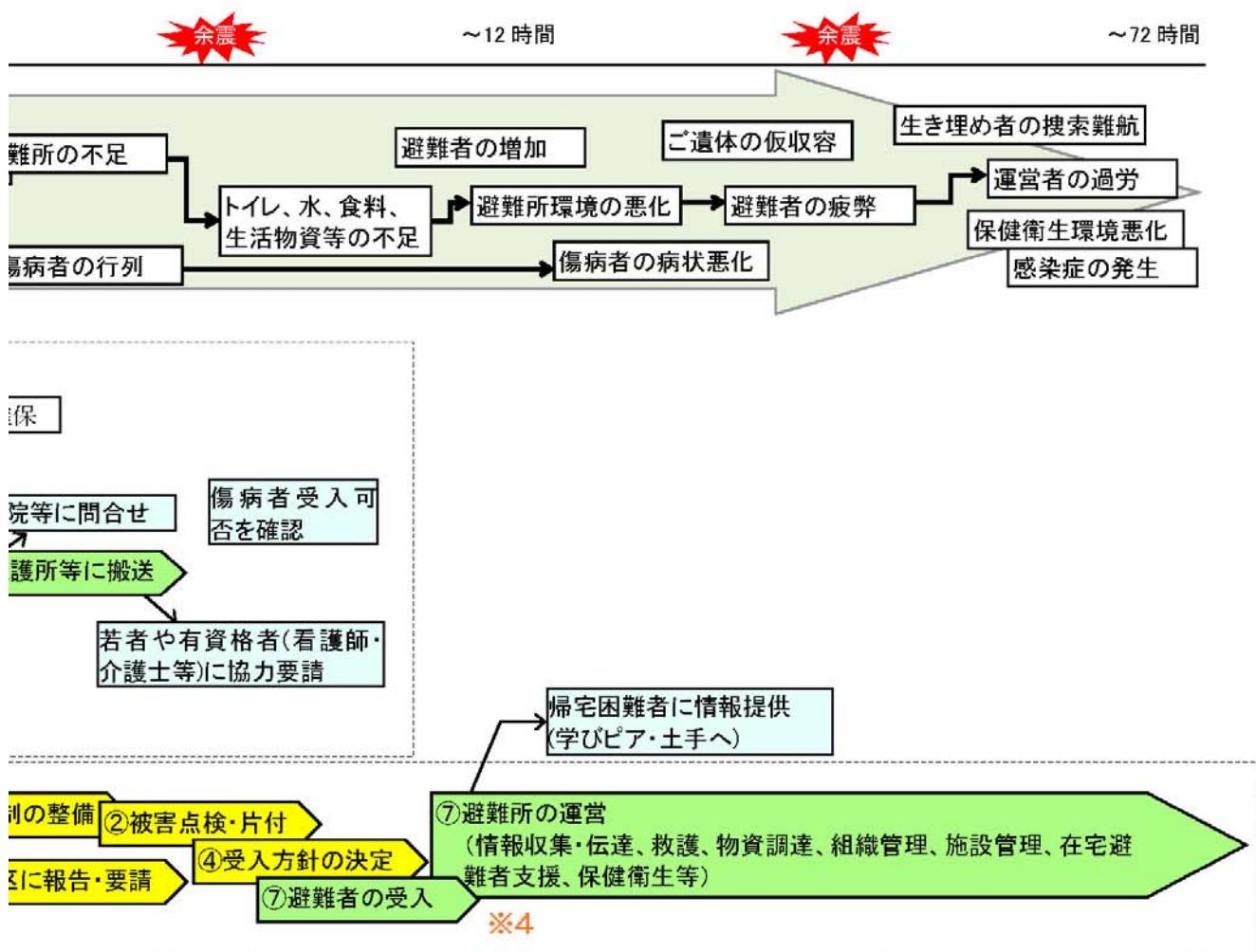
#### 【※4 避難所開設・運営】

- 左の活動に加え、その後の膨大な避難者への対応、つまり、「避難所の開設・運営」が必要になります。
- 区の地域防災計画では地域住民の代表である避難所運営本部長もしくは代理者が避難所を開設することができます。

(注 1) 「対応シナリオ(例)」の(■)は活動内容を示し、(▲)は活動準備を示します。

(注 2) 吹き出しの青色(■)はワークショップでの意見を示し、白色(□)は補足意見を示します。

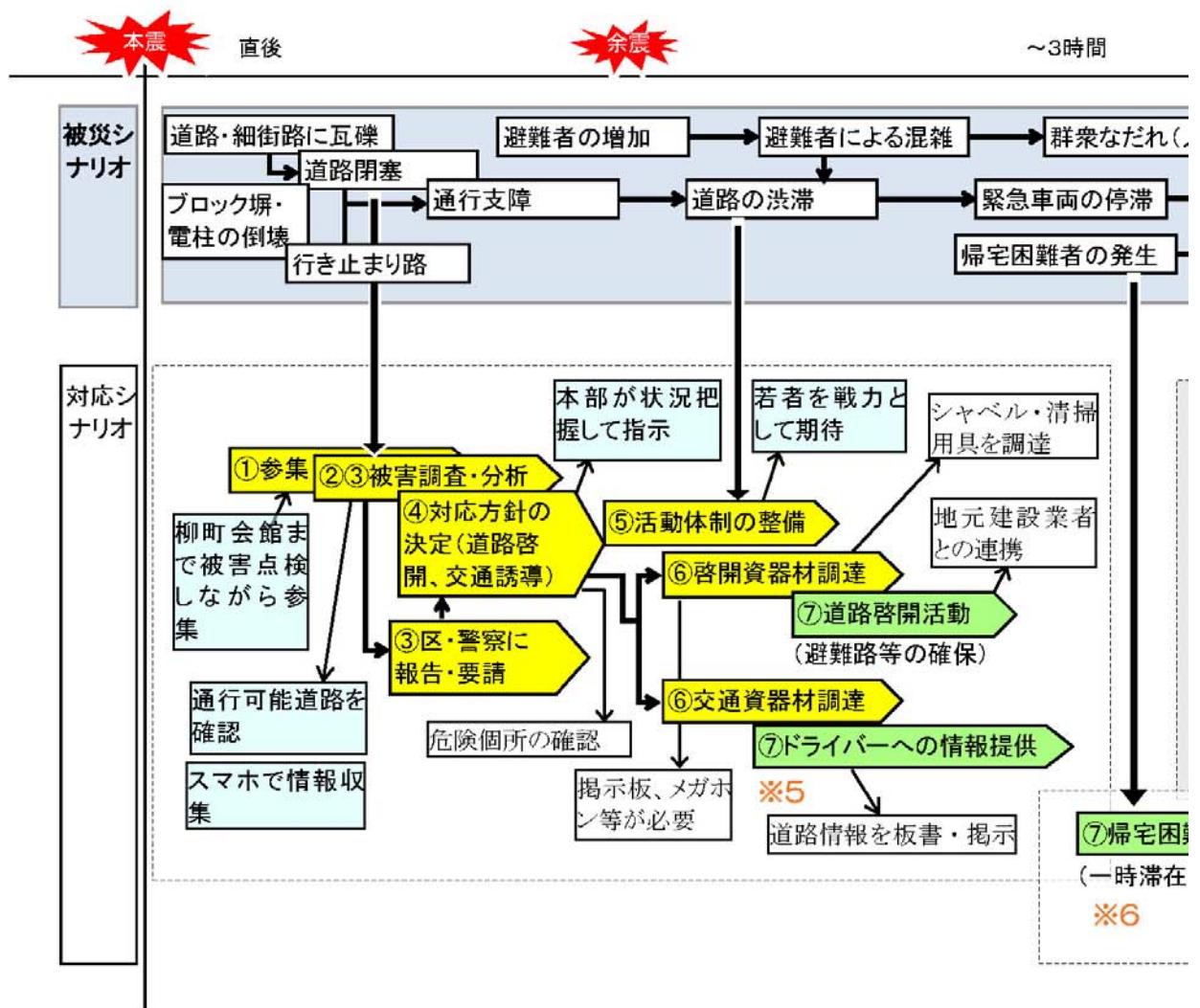
(注 3) 写真は阪神・淡路大震災の様子を示します。



○避難所の開設・運営には、「運営体制の整備」、受入施設の「被害点検・片付」、「避難者の受入」、「避難所運営に必要な様々な活動」等が必要となります。日頃から避難所の開設・運営について検討しておくことが大切です。



## 4) 「道路閉塞」



### 【全体的な活動の流れ】

- 道路閉塞の場合、「道路啓開活動（除去）」、「ドライバーへの情報提供」等が考えられます。
- このほか、人的被害が発生した場合の「救出・救護活動」、車両火災時の「避難誘導」、「帰宅困難者の誘導」等も想定されます。

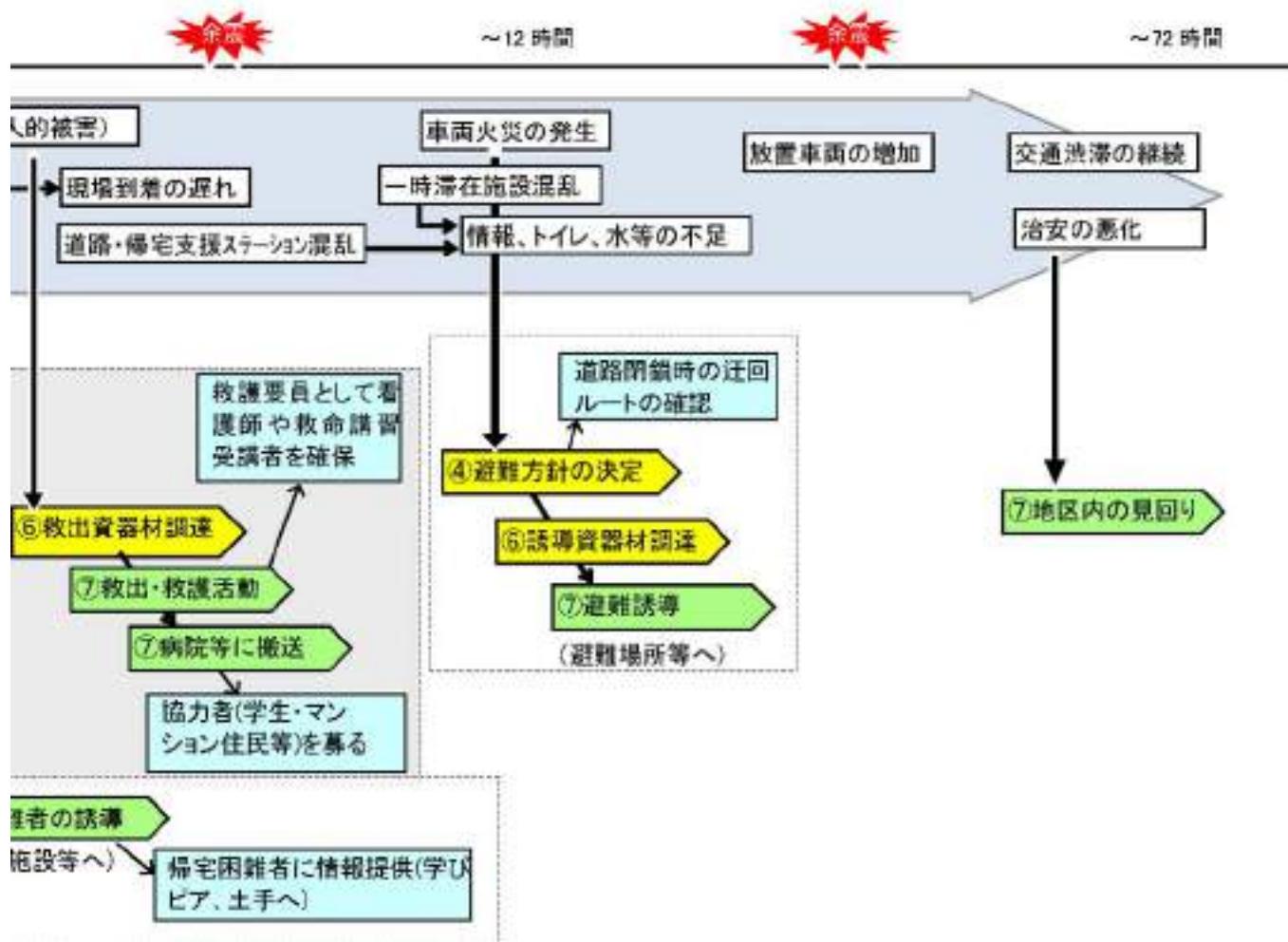
### 【※5 ドライバーへの情報提供】

- 住民による交通規制や誘導が難しくても、通り抜けをうかがうドライバーに対して交通情報の提供程度であれば、実行可能な対応と考えられます（「この先大渋滞につき通り抜け不可」のプラカードの掲示等）。

(注1)「対応シナリオ(例)」の(■)は活動内容を示し、(▲)は活動準備を示します。

(注2)吹き出しの青色(■)はワークショップでの意見を示し、白色(□)は補足意見を示します。

(注3)写真は全て阪神・淡路大震災の様子を示します。



### 【※6 帰宅困難者の誘導】

○地域の避難所に帰宅困難者が押し寄せた場合には、一時滞在施設に関する情報提供や誘導を行うことが考えられます。



## 6. 重要課題への戦略

### ■火災時の避難対策

#### 1) 目的

本地区では、地震発生時に最も重要な防災課題として「火災時の避難対策」を取り上げ、火災からの避難方法（情報収集・伝達、避難路、避難場所）と要配慮者の避難支援の方策などを検討しました。

#### 2) 対応シナリオ（共助）

本地区は、「火災時の避難対策」として、以下の対応シナリオを検討しました（下の「避難ルート図」を参照）。但し、地震火災は発災場所や延焼方向・速度など日々刻々と変化することがあるため、安全な避難路・避難場所を臨機応変に考えることが大切です。

- 1) 町会会館に参集した後、「5階建てマンション」から火災を監視し、7部体制で被害調査を行います。
- 2) 避難路候補3ルート（①～③）に先遣隊を出して避難方法を決定し、避難誘導します。
- 3) 要配慮者には若者を動員し、布担架等を調達して避難支援をします。

[凡例] ①大正通りルート ②いろは通りルート  
 ③千住公園ルート



避難ルート図

#### 避難時の留意事項

- 一時集合場所は安全性を確認した上で活用する。
- 必要に応じ、セーフティゾーン（勝楽堂病院の駐車場）を活用する。

[凡例]

- △ 千住相模町住区センター
- 第一次避難所
- 救急指定医療機関
- ◎ 警察署・交番・駐在所
- ◇ 消防団本部・町会会館
- 幼稚園・保育園
- 公園
- セーフティゾーン

## 7. 「事前対策リスト」

災害時の応急対応を効果的に行えるよう、足立区が提供する情報も活用しながら、自助と互助の事前対策を進めましょう。

とくに互助の事前対策は、災害対応の「特に優先度の高い活動」に必要な資源（人、情報、モノ、空間等）を考えましょう。

### (1) 事前対策の考え方

#### 1) 事前対策(自助)の考え方

自助を普及・啓発するために、災害に備えて日頃から家庭で準備しておきたい事柄をチェックリストにしました。現時点での備えをチェック(評価)した上で、今後の実施計画を家族で考えてみましょう。

P28 参照

#### 2) 事前対策(互助)の考え方

実際の災害では、限られた資源を特に優先度の高い活動に集中的に動員する判断が求められます。

そこで、まず、被害状況の把握とそれにもとづくその後の対応について、その優先度合いを考えました。

次に、優先度が高い活動を円滑に進められるように必要な備えを行うため、活動テーマごとに「事前対策リスト(互助)」を、以下の「人、情報、モノ、空間」の視点で作成しました。

P29 参照

「人」は、人材や組織を育て、地区内外の関係団体と連携すること、住民同士が交流し顔見知りの関係になること等が大事です。

「情報」は、必要になる情報を整理し、情報収集・伝達の体制をつくり、情報連絡手段を準備し、訓練で動けることが大事です。

「モノ」は、救出・救護・搬送、消火等の対応に用いる資器材の配備、調達方法等を検討しておくことが大事です。

「空間」は、災害対応に必要な空間、安全な避難に必要な空間、災害に強い空間の整備、利用方法の検討等が大事です。

## (2) 事前対策リスト(自助)

<b>家の中の安全</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 家具が転倒しないように固定する</li> <li><input type="checkbox"/> 耐震診断・耐震補強をする</li> <li><input type="checkbox"/> 寝室には家具を置かないか、寝床に向かって転倒しないようにする</li> <li><input type="checkbox"/> 玄関などの出入り口までは物を置かずに避難できるようにする</li> <li><input type="checkbox"/> ベランダの避難用の隔壁、避難ハッチ周りに物を置かない</li> <li><input type="checkbox"/> 家具の扉が揺れで開かないようにする（耐震ラッチなど）</li> <li><input type="checkbox"/> 家具のガラス扉などは飛散防止フィルムを貼る</li> <li><input type="checkbox"/> 寝室に靴やスリッパ、軍手（ガラスが飛散した場合に必要）</li> <li><input type="checkbox"/> ほうき、ちり取り（掃除機は停電時使えない）</li> <li><input type="checkbox"/> 消火器の設置場所と使い方の熟知</li> </ul>																							
<b>避難・救護</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 安否確認用ステッカー</li> <li><input type="checkbox"/> ホイッスル（閉じ込め時に音を発するため）</li> <li><input type="checkbox"/> 災害伝信用ダイヤルなど家族の連絡方法の確認</li> <li><input type="checkbox"/> 応急医薬品（絆創膏、消毒薬、傷薬、包帯、胃腸薬、鎮痛剤、解熱剤、目薬、持病のある人は常備薬など）</li> </ul>																							
<b>水や食料</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 飲料水；1人1日3リットルを最低3日分、7日分を推奨</li> <li><input type="checkbox"/> 水用携行タンク（飲料水の配給時に必要）</li> <li><input type="checkbox"/> 食料（レトルト、缶詰、インスタント食品、栄養補助食品、チョコレート等の菓子、最低3日分、7日分を推奨）</li> <li><input type="checkbox"/> 生活用水（飲料しない水）：風呂の汲置き、やかんやポットに水を入れておく</li> <li><input type="checkbox"/> 粉ミルク、離乳食（乳幼児がいる場合）、アレルギー対応食品</li> <li><input type="checkbox"/> ガスカセットコンロ、予備のガスピンペ</li> <li><input type="checkbox"/> ラップ（食器にかぶせて使えば洗わなくてよい）</li> <li><input type="checkbox"/> 紙皿、紙コップ、割り箸</li> </ul>																							
<b>避難生活用品</b>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/> 簡易トイレ（便袋）</td> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/> ガムテープ</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/> トイレットペーパー（余分に備蓄）</td> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/> ドライシャンプー</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/> ティッシュ（余分に備蓄）</td> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/> 懐中電灯、ランタン、マッチ、ライター</td> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/> マスク</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/> ラジオ</td> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/> 衣類</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/> 電池（余分に備蓄）</td> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/> 生理用品</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/> 毛布</td> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/> 紙おむつ</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/> 虫よけ用品</td> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/> 雨具</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/> ビニールシート（敷物、雨よけ）</td> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/> 新聞紙（防寒、燃料）</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/> 貴重品リスト</td> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/> リュック（物資の持ち運び用）</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/> 情報収集先リスト（自治体HP等）</td> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/> 防災マップ</td> </tr> </tbody> </table>	<input type="checkbox"/> 簡易トイレ（便袋）	<input type="checkbox"/> ガムテープ	<input type="checkbox"/> トイレットペーパー（余分に備蓄）	<input type="checkbox"/> ドライシャンプー	<input type="checkbox"/> ティッシュ（余分に備蓄）	<input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ	<input type="checkbox"/> 懐中電灯、ランタン、マッチ、ライター	<input type="checkbox"/> マスク	<input type="checkbox"/> ラジオ	<input type="checkbox"/> 衣類	<input type="checkbox"/> 電池（余分に備蓄）	<input type="checkbox"/> 生理用品	<input type="checkbox"/> 毛布	<input type="checkbox"/> 紙おむつ	<input type="checkbox"/> 虫よけ用品	<input type="checkbox"/> 雨具	<input type="checkbox"/> ビニールシート（敷物、雨よけ）	<input type="checkbox"/> 新聞紙（防寒、燃料）	<input type="checkbox"/> 貴重品リスト	<input type="checkbox"/> リュック（物資の持ち運び用）	<input type="checkbox"/> 情報収集先リスト（自治体HP等）	<input type="checkbox"/> 防災マップ	
<input type="checkbox"/> 簡易トイレ（便袋）	<input type="checkbox"/> ガムテープ																							
<input type="checkbox"/> トイレットペーパー（余分に備蓄）	<input type="checkbox"/> ドライシャンプー																							
<input type="checkbox"/> ティッシュ（余分に備蓄）	<input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ																							
<input type="checkbox"/> 懐中電灯、ランタン、マッチ、ライター	<input type="checkbox"/> マスク																							
<input type="checkbox"/> ラジオ	<input type="checkbox"/> 衣類																							
<input type="checkbox"/> 電池（余分に備蓄）	<input type="checkbox"/> 生理用品																							
<input type="checkbox"/> 毛布	<input type="checkbox"/> 紙おむつ																							
<input type="checkbox"/> 虫よけ用品	<input type="checkbox"/> 雨具																							
<input type="checkbox"/> ビニールシート（敷物、雨よけ）	<input type="checkbox"/> 新聞紙（防寒、燃料）																							
<input type="checkbox"/> 貴重品リスト	<input type="checkbox"/> リュック（物資の持ち運び用）																							
<input type="checkbox"/> 情報収集先リスト（自治体HP等）	<input type="checkbox"/> 防災マップ																							
<b>便利なもの</b>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/> ソーラーまたは手動充電器（携帯、電池用）</td> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/> 防災カード（住所、氏名、連絡先、既往症、通院先、薬アレルギー等）</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/> 家庭用発電機</td> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/> ヘルメット・工具類</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/> 蓄電池</td> <td style="padding: 2px;"><input type="checkbox"/> 公衆電話用10円硬貨</td> </tr> </tbody> </table>	<input type="checkbox"/> ソーラーまたは手動充電器（携帯、電池用）	<input type="checkbox"/> 防災カード（住所、氏名、連絡先、既往症、通院先、薬アレルギー等）	<input type="checkbox"/> 家庭用発電機	<input type="checkbox"/> ヘルメット・工具類	<input type="checkbox"/> 蓄電池	<input type="checkbox"/> 公衆電話用10円硬貨																	
<input type="checkbox"/> ソーラーまたは手動充電器（携帯、電池用）	<input type="checkbox"/> 防災カード（住所、氏名、連絡先、既往症、通院先、薬アレルギー等）																							
<input type="checkbox"/> 家庭用発電機	<input type="checkbox"/> ヘルメット・工具類																							
<input type="checkbox"/> 蓄電池	<input type="checkbox"/> 公衆電話用10円硬貨																							

### (3) 事前対策リスト(共助)

「とくに優先度の高い災害対応（建物火災/要配慮者）」のための「事前対策」について、人、情報、モノ、空間の視点でまとめました。

#### ■建物火災/要配慮者

- 人：組織体制を整備し、訓練を通じて人を育て、消防団や区等と連携を図る
- 情報：被害予測、参集基準、連絡手段、避難方法、情報リスト等を検討する
- モノ：緊急対応時の各種資機材、スタッフの装備品等を備蓄する
- 空間：「危険・資源マップ」、「火の見櫓」、避難路・避難場所を検討する

[凡例] ①:人 ②:情報 ③:モノ ④:空間

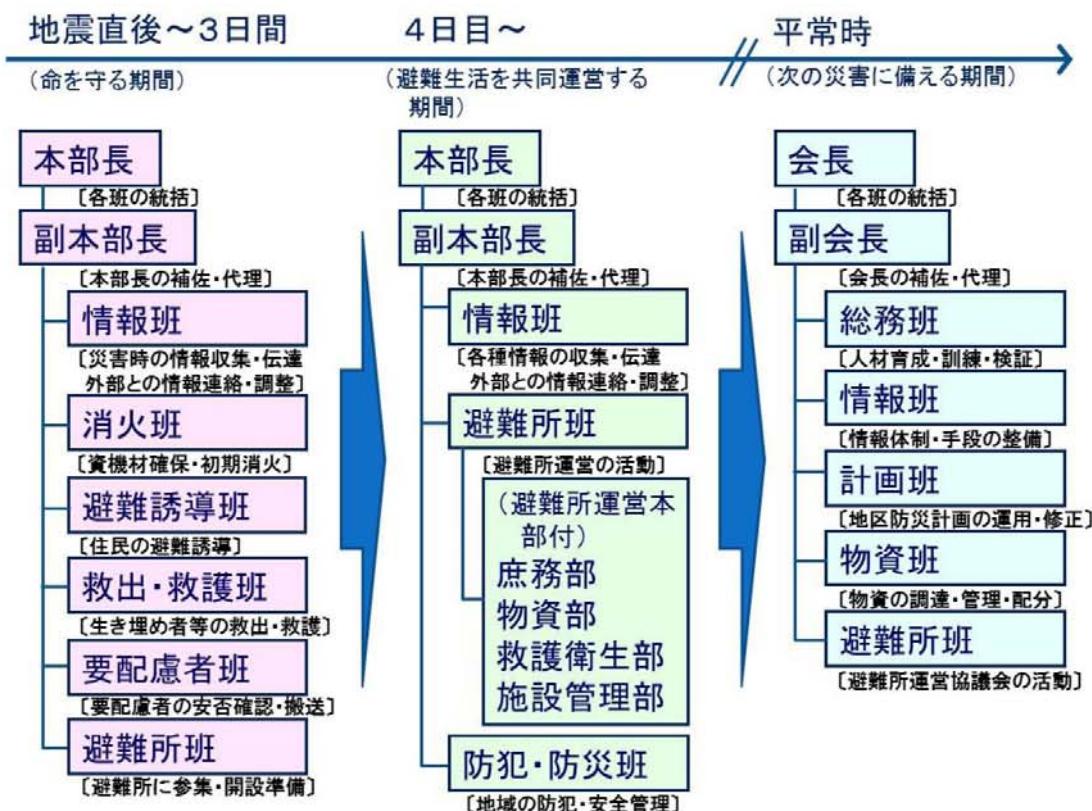
「建物火災/要配慮者」		
①参集	② 参集基準の決定 ③ 調査体制の整備 ④ 連絡手段の配備 ⑤ 被害予測の実施(まち歩き等)	⑥ 装備品の備蓄 ⑦ マンションに協力要請(火災監視用) ⑧ 調査方法の検討 ⑨ 「危険・資源マップ」の作成・活用 ⑩ 消防団との連携 ⑪ 搬送用担架・車椅子等の調達 ⑫ 避難訓練の実施 ⑬ 千住龍田町防災ひろばの活用
②被害状況の調査		
③被 告 の 分 析	④ 対応方針の決定	
⑤活動体制の整備		
⑥資機材の調達		
⑦応急対応の実施		
共通	今後の課題については区と具体的な事業計画の中で検討する	

## 8. 災害時と平常時の組織体制

### (1) 防災区民組織の体制・役割分担

本町会（防災区民組織）の体制と役割分担について、災害時と平常時の活動に必要な組織体制を検討しました。

- 1) 災害時の組織体制：「被災・対応シナリオ」の活動ができる体制 \* 地震直後～3日間の「命を守る期間」、4日目～の「避難生活を共同運営する期間」
- 2) 平常時の組織体制：「事前対策リスト」の活動ができる体制



### (2) 今後の課題

地区防災計画を実効性あるものとするため、組織体制や活動内容等について、組織内部、区や関係団体と協議を続けることが大切です。

#### 主な検討内容

- 組織図各班の人数と役割分担を決める。
- 防災区民組織の権限や責任について、足立区と協議し、明確化する。
- 防災活動の内容を具体化する（訓練等の計画、装備品・備蓄品、資機材の整備、担い手の確保、外部との連携など）。

(\*) 地区防災計画は、防災訓練などの検証結果を踏まえ、毎年検討を加え、必要があると認めるときはこれを修正していきます。